

平成23年度射水市行財政改革推進会議（第4回）議事要旨

- 1 開催日時 平成23年11月25日（金） 午後1時半～午後2時10分
 - 2 開催場所 射水市役所小杉庁舎401会議室
 - 3 出席者
 - (1) 推進会議委員
奥田委員、織田委員、島田委員、新川委員、中村委員
 - (2) 当局
副市長、教育長
事務局：市長政策室長、行政管理部長、市長政策室次長、財政課長、
まちづくり課長、まちづくり課員3名
 - 4 傍聴者等 報道機関
-

会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 題
 - (1) 平成23年度射水市事務事業外部評価報告書（案）について （資料1）
 - (2) 2次評価の概要について （資料2）
- 4 閉 会

会議終了後、市長へ外部評価報告書を提出

主な意見等

平成 23 年度射水市事務事業外部評価報告書（案）について

（会 長） 特に意見がないため、平成 23 年度射水市事務事業外部評価報告書について、原案のとおり了承する。

2 次評価の概要について

（委 員） 徴収事務費について、「収納率の向上に『収納環境の多様化』が役立っているのか」という観点での評価はどうだったのか。また、口座振替の推進については、何か方策があって、このような評価になったのか。

（事務局） 徴収率については、平成 18 年度が 98.8、平成 19 年度が 98.6、平成 20 年度が 98.7、平成 21 年度が 98.6、平成 22 年度が 99.0 パーセントであり、大体横ばいである。また、収納額による割合については、口座振替が 57 パーセント程度、コンビニ納付が 10 パーセント程度、窓口納付が 30 パーセント程度で、残りがクレジット納付である。

口座振替の推進策については、本年 6 月から窓口においてキャッシュカードによる口座振替サービスを実施している。

（会 長） 多くの事業で「費用対効果を精査」、「対象経費の妥当性を精査」等と記載されているが、「そもそも何を目的とした事業なのか」、「便益を受けている人は当初意図したものなのか」に注意し、「目に見えず、数字で表れてこないが効果が出ている部分」を勘案して「効果」と「費用」、「費用対効果」を見極めることが非常に大事だと思う。